



プログラム詳細は👉

大学を訪ねて演習や研究に
ふれるプログラムです／中
学「総合的な学習の時間」・
高校「総合的な探究の時間」
が面白いと思う中高生💻
スマホやICT教育で使うタブレッ
ト持参で集まって下さ～い📱



課題番号:25HT0137(本企画はJSPS科研費によるものです)

超少子化社会からの脱出計画を練ろう

～ライフステージに沿った切れ目ない支援の探究～

日程:2025年9月21日(日)午後

受付12:00-／開校式12:30-／終了・解散-16:45

会場:大阪信愛学院大学(城東学舎[教育学部]1号館2階B205教室)

大阪市城東区古市2-7-30

今里筋線「新森古市」駅1番出口より徒歩約5分

アクセスMAP <https://www.osgu.ac.jp/access/>



出生数初の70万人割れ
昨年
68.6万人
出生率最低
1.15

👉 朝日新聞2025.6.5記事見出し

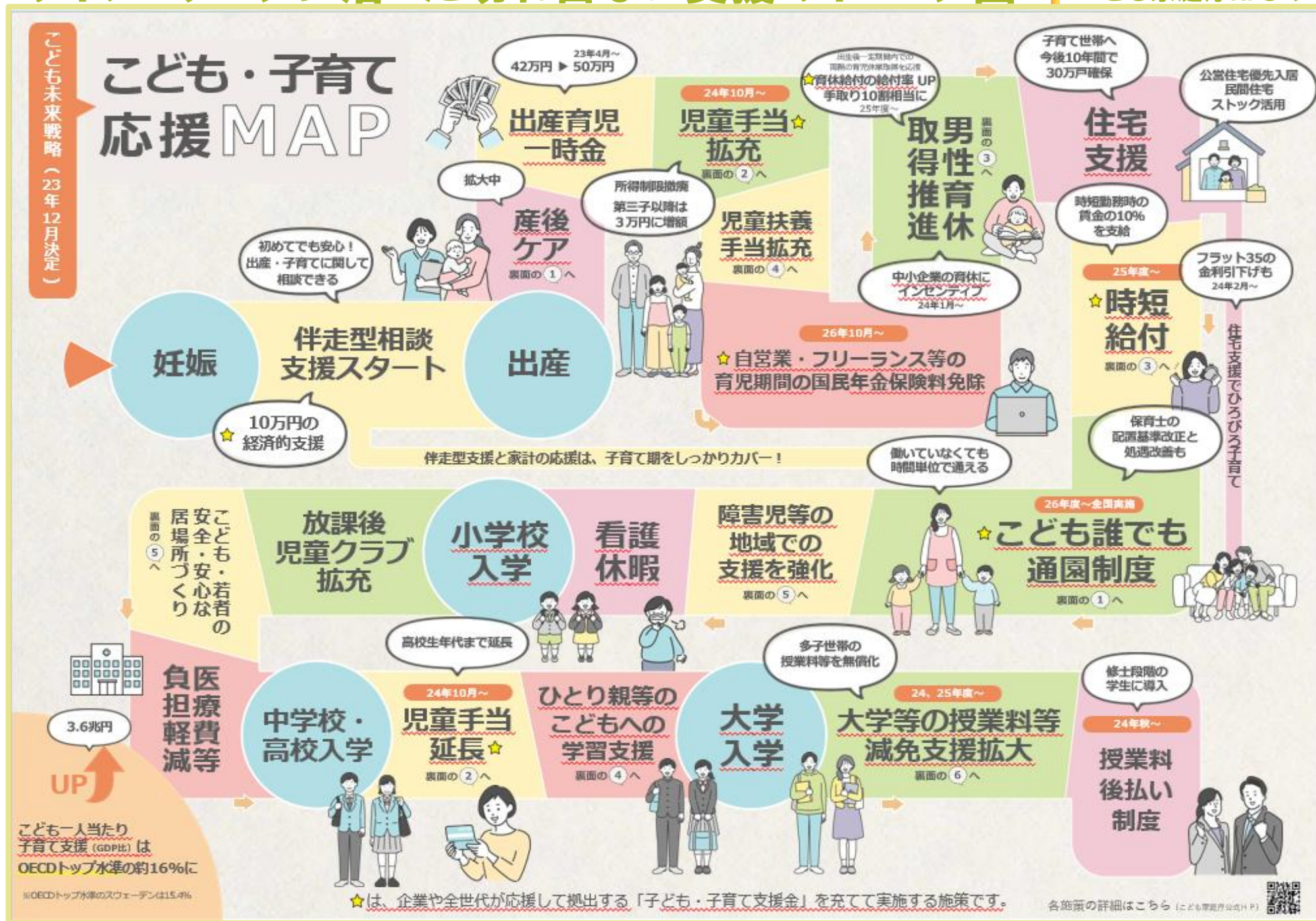
2008年をピークに日本の人口は減少し続けている。コロナ禍で少子化がさらに進み、合計特殊出生率は2024年「1.15」までに落ち込んだ（お隣の韓国は「0.75」）。人口置き換え水準の出生率は「2.08」前後といわれており、「2.0～1.5」を「緩少子化」、「1.5」未満を「超少子化」という。このまま推移すれば、25年後の2050年台には人口1億人割れさえ予測されている 😲 超少子化は今の中高生が学校をおえて働き、家庭・家族を持つであろう将来社会に、様々な影響を与えることになるだろう

さぁ超少子化社会からの脱出計画を探究しよう



- ①最新のテキストを用いて
- ②5人の講師陣が丁寧に
- ③補助学生も交えて親切に
- ④分かり易い演習で検索手法を伝授しつつ本質に迫り
- ⑤三時のおやつ「もぐもぐタイム」の休憩後は、少人数グループに分かれて探究します

ライフステージに沿った切れ目ない支援のイメージ図 こども家庭庁HPより



小・中・高校生のための
プログラム



K A K E N H I

参加者特典

- ①テキストをプレゼント(定価4,400円)
- ②軽昼食 & もぐもぐタイムおやつを提供
- ③入試願書等にも記載できる「未来博士号」授与

対象と定員: 中学1年生～高校3年生／先着「20人」

申込み方法: QRコードからWeb申込システムへ

＊すでに定員に達しており入力できない場合や

質問・確認したい事がある方は

👉 企画責任者・大阪信愛学院大学教授

渡部昭男 (わたなべあきお) までメールを

watanabea (アットマーク) osaka-shinai.ac.jp

